

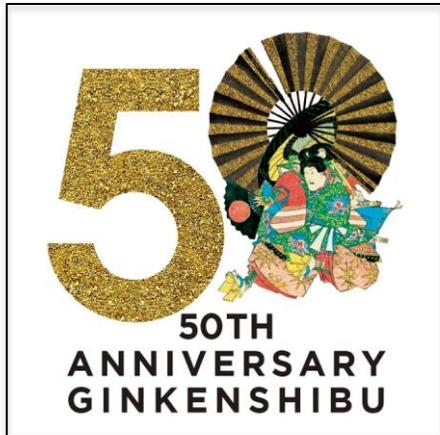


ぎんけんしぶ

日本を代表する伝統芸道「吟剣詩舞」 記念すべき第50回大会を日本武道館にて開催決定

2018年11月11日（日）第50回全国吟剣詩舞道大会

世界的に評価を受けるロックバンド「和楽器バンド」のメンバー鈴華ゆう子・神永大輔・いぶくろ聖志の三名からなる和風ユニット「華風月」が、黒流(和楽器バンド・和太鼓)とのスペシャルユニットとしてゲスト登場



「吟剣詩舞（ぎんけんしぶ）」は、漢詩や和歌に節をつけ、日本人の心を歌う「吟詠（詩吟）」と、吟詠に合わせて刀を持って舞う「剣舞」、扇を持って舞う「詩舞」を総称した日本の伝統的な芸道です。

吟剣詩舞を通じ日本の伝統文化、日本人の心、歴史を理解し、礼と節の大切さなどを伝えることを目的とする当法人は、伝統文化の聖地である日本武道館で毎年大会を行っており、今年は記念すべき第50回の大会となります。

例年武道館大会では、日本最高峰の技術を持った吟剣詩舞家による吟と舞で物語を紡いでいく和風ミュージカルとも言える特別プログラムや、全国大会優勝経験を持つ若手メンバーにより結成された「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の演舞などが披露されております。今年度の目玉は、世界的に評価を受けるロックバンド「和楽器バンド」のメンバー、鈴華ゆう子（ボーカル・ピアノ）神永大輔（尺八）いぶくろ聖志（箏）の三名からなる和風ユニット「華風月」が黒流(和楽器バンド・和太鼓)とのスペシャルユニットとしてゲスト登場致します。華風月＋黒流としてのパフォーマンスに加え、ボーカルの鈴華ゆう子は特別プログラムにも出演し、師範の資格を持つ吟詠家としての一面を見せます。

そして大会のラストに行われる華風月と吟詠・剣詩舞スーパーチームのコラボレーション演舞では、伝統芸能に対するイメージを打ち破る斬新なステージが行われる予定です。公演チケットは8月10日(金)より発売、詳しくは公式サイトをご覧ください。

華風月 鈴華ゆう子（ボーカル・ピアノ）コメント

『この度、日本武道館にて行われる全国吟剣詩舞道大会において、2つの演目にスペシャルゲストとして出演する事となりました。1つ目は、「華風月」がスペシャルライブをお届けします。2つ目として、日本壮心流の演舞の詩吟を私が歌います。

華風月とは、ボーカル&ピアノ鈴華ゆう子、尺八神永大輔、箏いぶくろ聖志の3人による2012年に結成されたアコースティック和風ユニット。3人とも和楽器バンドのメンバーであり、今回は和楽器バンドの和太鼓黒流も出演します。個人的には久々のピアノ演奏の披露にもなり、大変楽しみです。日本壮心流とのコラボにおいては、久々に詩吟をフルで聴いていただける機会でもあり、また、壮心流の舞に詩吟を歌わせて頂くのは人生初めての経験となります。私自身が身の引き締まる思いですが、精一杯歌わせていただきます。また、一度も歌ったことのない演目でもあります。その瞬間に立ち会っていただけたらとても嬉しいです。

1年半ぶりとなる華風月の楽曲をはじめ、その場でしか聴けないインスト曲や、和楽器バンドの曲の華風月アレンジバージョンなどを盛り込んでいたらと計画中です。吟剣詩舞の世界に興味はあるけれど、厚い壁があると感じていた方も、是非この機会に、一歩踏み出して足をお運びいただければ光栄です。』

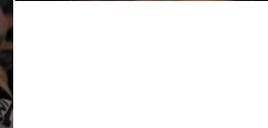
昨年開催された第49回全国吟剣詩舞道大会の様子



大盛況に終わったアメリカ・シカゴ公演

2018年7月29日(日)、日本吟剣詩舞振興会の創立50周年を記念し、アメリカ・イリノイ州シカゴでの海外公演を開催。日本の伝統芸道を広く世界に知らしめる目的で実施された本イベントは、チケットは事前にソールドアウト。シカゴ地域唯一の日本人太鼓グループ「司太鼓」とのコラボレーションを披露するなど、現地オーディエンスを沸かせました。

(会場：シカゴ現代美術館)



【開催概要】

- 公演タイトル : 第50回全国吟剣詩舞道大会
- 日時/会場 : 平成30年 11月11日(日) / 日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2の3)
- 公演公式サイト : <https://ticket.yahoo.co.jp/special/ginken/>
- チケット : 3,000円(税込) 8月10日(金) 10時より先着販売開始
※6歳以上はチケットが必要となります。
※詳細は公演公式サイトをご確認下さい。
- 主催 : 公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会
- 公演問い合わせ : 日本吟剣詩舞振興会 03-6721-5950
<http://www.ginken.or.jp/contact/>
- 公式SNS
【Twitter】日本吟剣詩舞振興会 <https://twitter.com/ginkensibu>
【Twitter】吟剣詩舞スーパーチーム <https://twitter.com/ginkensuperteam>
【Facebook】日本吟剣詩舞振興会 <https://www.facebook.com/GinkenshibuFoundation>
【Instagram】吟剣詩舞スーパーチーム https://www.instagram.com/ginken_superteam

オフィシャル素材 ダウンロードURL

<http://xfs.jp/F3VepP>



吟剣詩舞とは

吟剣詩舞（ぎんけんしぶ）は、漢詩や和歌を歌う「吟詠（ぎんえい）」と、吟詠に合わせて舞う「剣詩舞（けんしぶ）」を総称した日本の伝統的な芸道です。全国に多くの愛好家がいる吟詠と剣詩舞に分かれます。



吟詠とは



吟詠は詩吟（しぎん）とも呼ばれる、日本人の心を歌う伝統芸道であり、詩に節をつけて歌う邦楽のひとつです。コンクールでは漢詩と和歌の詩が用いられますが、そのほかにも俳句、新体詩、現代詩など、どのような詩でも吟じることができます。

吟詠家は詩の内容をとらえ、歌によってその心情や情景を再現しようと心の底から吟じあげます。詩の作者の気持ちが読み取れることが吟詠家の力量の高さを表します。吟詠を聴くときには、吟じられる詩の意味や背景を知っているほど楽しめるでしょう。



剣詩舞とは

剣詩舞（けんしぶ）は、剣舞（けんぶ）と、詩舞（しぶ）という2つの舞踊があり、どちらも吟詠（ぎんえい）に合わせて舞う芸道です。古武道の格式と、詩の心を表す芸術性をあわせもつ、2つの舞にそれぞれ特徴があります。



剣舞とは



剣舞は、吟詠に合わせて刀や扇を持って舞う舞踊です。古武道の型を尊重した動きに特徴があり、刀の差し方（帯刀）や斬り方、構え方といった基本動作に剣術や居合術などの刀法、礼法の影響を受けています。

演技者には、武人の心構えや武士道の精神、気迫、格調を備えていることが求められます。題材となる詩の心を理解し、武道の型を芸術的に昇華したところに剣舞の魅力があるといえます。



詩舞とは



吟詠を伴奏に舞う舞踊を詩舞といい、主に扇を持って舞うところが剣舞と異なります。吟詠の詩は漢詩だけでなく、和歌や新体詩なども幅広く用いられます。「詩を聞かせ、そして舞う」といわれ、吟と舞が一体となった演出が見どころです。

演技者は詩の心をつかみ、その詩の世界をある時は具体的に、ある時は抽象的に、緩急自在に表現します。



吟剣詩舞スーパーチーム

吟剣詩舞スーパーチームは、吟詠スーパーチームと剣詩舞スーパーチームにて構成されます。

吟剣詩舞の振興のため、若い人たちを中心として、武道館大会や名流大会、少壮吟士吟詠チャリティーリサイタルをはじめとする公益財団主催のイベント出演を通じ、広く社会に吟剣詩舞を紹介し、その魅力をアピールし広報するために結成されました。

全国コンクール決勝大会において優秀な成績を収めた若い人たちに、活躍する場を提供するための取り組みでもあります。

2018年8月よりTwitterとInstagramにて活動状況を発信しています。

